

令和4年9月 香美町教育委員会（定例会）会議録

【開会・閉会の年月日】

令和4年9月22日（木）午後1時30分～午後2時20分

【場所】

香美町村岡地域局3階 301会議室（香美町村岡区村岡390番地の1）

【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	前田 毅
教育委員	多田 好江
	田路 一成
	上田 美登里
事務局	
教育総務課長	清水 幸信
こども教育課長	丹後谷 智
生涯学習課長	井口 晃
教育総務課副課長	山田 貴広
こども教育課副課長	井上 修三
生涯学習課副課長	田中 利彦
教育総務課主幹	宮脇 秋子

【会議に欠席した委員の職・氏名】

教育委員	安田 優二
------	-------

【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

- 1 開会
(教育長) 開会宣言
- 2 会議録署名委員の決定
(教育長) 会議録署名委員に多田委員を諮り、全員承認
- 3 会期の決定
(教育長) 会期は本日1日限り
- 4 会議録の承認
前回会議録を会議に諮り、全員承認
- 5 教育長報告

8月24日から9月21日までの期間（前回の教育委員会～昨日）に開催、出席した会議・行事などについて資料により報告した。

6 事務局報告

(1) 教育総務課・・・報告者：教育総務課長

○9月議会報告について

・一般質問の概要

「教職員の勤務時間適正化について」（東垣典雄議員）

→小中学校教職員の勤務時間適正化検討委員会で、学校現場の意見を大切にして、業務改善策を共有、連携して教職員の業務改善に向けて取り組んでいく。

「学校再編計画（案）について計画案の見直しはあるのか」（見塚修議員）

→学校再編に向けた様々な課題は、検討委員会で協議していき、統合の組み合わせや目標時期については、小学校区ごとに行ってきた懇談会での保護者や地域の方の意見、アンケート結果による学校再編を望む割合、逆に存続を望む割合などを総合的に勘案して設定しており、ベストではないかもしれないがご理解いただきたい。基本的に見直しは考えていない。

「部活動の外部講師導入・長期休みの宿題・通学カバンの支給について」（南垣誠議員）

→部活動は学校管理下での活動であり、ケガなど緊急事態に組織的に対応しなければならぬことや人材の確保が困難であるなどの理由もあり、外部講師による指導は現時点では考えていない。長期休みの宿題は、教育委員会が管理するものではなく、各学校ではある程度の統一はあるが、基本的には各担任が責任をもって課すものであり、一律に宿題を課す、あるいは廃止するということはない。経済的理由により負担が大きい児童生徒の保護者に対しては、就学援助制度を設けているので、新入学用品などの購入費については、これまで同様に家庭での負担をお願いしたいと考えている。

「部活動の地域移行について」（西川誠一議員）

→兵庫県教育委員会主催の説明会が行われ、市町においては協議会を設置して取り組む予定であり、本町としては、活動を受け入れる団体や指導者の確保、活動場所など様々な課題があることも想定されるので、但馬3市2町の教育委員会や但馬中体連などの関係機関とも連携を密にした上で進めていきたいと考えている。

「学校再編計画（案）の追加説明会はあるのか、計画の柱について」（吉川康治議員）

→様々な課題については検討委員会で議論する場があるので、それぞれの学校やPTAが意見聴取する場を設けて委員会に臨んでいただきたい。また、先日の説明会では意見や要望が出尽くし、予定より早く終了させていただいたこともあり、改めて説明会を行うことは考えていない。一定規模の集団で学ぶことができる環境を形成することが計画案の柱であると考えており、これまで以上に学力や社会性を身につけ、さらにふるさと教育を受けて育つことによって、香美町の将来を担う優れた人材を多く育成することに繋がっていくことを期待している。

「学校再編計画（案）、教職員の去就について」（上田勝幸議員）

→教職員にも生活があるので、統合を段階的にすることによって、定年退職による減員を見込むとともに、教職員に時間的な余裕をもって町外への転出希望を考えていただけるといった配慮をしている。

「ふるさと教育について」（小谷康仁議員）

→様々な取り組みにより、子どもたちが夢を育むとともに、社会人になってからも、幼少期の思い出等として香美町のことを想うことが、町が目指す教育の姿に繋がると考えている。

「安倍元首相の国葬について」(谷口眞治議員)

→現段階で政府としては自治体や教育委員会に弔意は求めない方針であるとのことで、これまで文部科学省や兵庫県教育委員会から特に通知などはないので、現時点で各学校園に対し何らかの指示をすることは予定していない。

「学校再編計画(案)の住民合意について」(谷口眞治議員)

→8月に行った説明会のいずれの会場においても、説明会の終わりに計画案についてご理解いただけるかどうか確認をとらせていただいたところ、特に反対意見を言われる方もありませんでしたので、概ねご理解していただけたものと判断している。

「学校再編計画(案)、村岡区の学年1人の対応は」(岸本正人議員)

→一定規模の集団で学ぶことができる環境を形成することを再編計画案の柱としており、学年に1人では、自分と違う考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨して、社会性や規範意識を身につけさせることはできないので、学校再編に伴う特例的な扱いとして、区域外就学について保護者と協議させていただく考えはある。

「学校施設のZEB化について」(西谷高弘議員)

→省エネによって使うエネルギーを減らし、創エネによって使う分のエネルギーを創ることで、施設のエネルギー消費量を正味でゼロにしようとするもので、現在、省エネによって使うエネルギーを減らしていくため、全ての学校園の照明のLED化を進めているところで、創エネとして、代表的なものである太陽光発電などについて、今後学校施設を大きく改修するような機会に合わせて検討していきたいと考えている。

「通学路の安全点検について」(西谷高弘議員)

→各校から27件の危険個所の報告を受けたうち、新規の案件で現場調査が必要と判断した4箇所を、国土交通省、新温泉土木、町建設課及び美方警察、学校代表による現地確認を実施するとともに、すべての危険箇所について、各道路管理者が各自で現地確認や対応を検討していただき、10月初めに再度、安全推進会議を開催する予定である。

【質疑内容】

(多田委員)

岸本議員からの質問で、学年で1人だった時には、区域外就学を認めるというような答弁でしたが、そこがよく分からなかったのですが。

(教育総務課長)

認めるということではなく、保護者と話をする考えはありますということです。

(教育長)

区域外就学というのは条件がありますので、1人になったことのみで区域外就学ということではなく、他の条件も含めて検討していく考えがあります。2人のところは対象外としてとらえていますと答弁しています。

○学校再編計画(案)説明会について(8月22日開催分)

前回の定例会で概略を報告したが、村岡区対象の説明会での意見要望としては、村岡区の統合がもっと早くならないのかといった意見や、通学区域が地区によっては村岡に通うより

も香住の方が近いという地区もあるので、通学区域の設定が柔軟にならないものかという意見、これから保育園や幼稚園に通う小さい子どもさんを持っておられる方の意見をもっとよく聞いてあげてほしい、チャレンジプランの成果を認めているので、再編するまで、あるいは再編後も継続して行ってほしいという声をいただいた。

【質疑内容】

(田路委員)

村岡区の説明の時に、通学区域、射添小学校区の長瀬とか山田、境といったあたりの方々だと思いますが、香住方面の方がこの際近いし、村岡よりもだいぶ近いので考えてもらえないかということにつきましては、教育委員会としては考えてはいないというお答えだったのでしょうか。

(教育長)

通学区域に関してはあくまで個人的な話ではなくて、校区というものは集落単位で捉えていますので、例えば、うちの集落は全部がというようになってきたら検討委員会で検討していかないといけないとは思っていますが、何々地区の1の方が近いという理由でその方だけ通学区域を変えるということにはならないだろうと返答しています。

(2) こども教育課

特になし

(3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課長

○コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について

地域とともにある学校づくりを目指して、学校と地域の連携・協働を重要視し、社会総がかりで教育の実現をしていくため、目標やビジョンを共有し、地域とともにある学校づくりへの転換を図る。

・コミュニティ・スクール主な3つの機能

①校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。

②学校運営について、広く地域住民等の意見を反映させる観点から、合議体としての意見を教育委員会や校長に意見を述べるができる。

③実現しようとする教育目標等に適った教職員の配置を求めため、教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。

・導入スケジュール

令和5年度 先行導入校3校程度

令和6年度 全学校で導入

・実施スケジュール

7月28日(木) 小学校長会への説明

8月4日(木) 中学校長会への説明

9月29日(木) コミュニティ・スクール研修会

場所：村岡区中公公民館

講師：コミュニティ・スクールマイスター 小西 哲也 氏

対象：小中学校管理職、教育委員会関係職員

10月14日(金) 地域連携関係者研修地区別講座(校長、教育委員会職員が参加)

10月以降	先行導入校との導入に向けた協議
令和5年1月以降	先行導入校において、CSマイスター等の説明会
令和5年2～3月	条例・規則等制定
令和5年4月	先行導入校において設立

【質疑内容】

(田路委員)

今まで学校評議員制度ということで行ってきておりましたが、コミュニティ・スクールでは一段と学校への意見という言葉が言われていますので、この意見自体が、運営のことと人事的な面にということになると、ずいぶんと今までの評議員制度とは違ってくるように感じます。学校評議員から運営委員に変わったら、こんなふうになると思われるところを教えてください。

(教育長)

コミュニティ・スクールが学校の教職員の人事権を持つという意味ではなく、学校が困ったことを助けてもらうための一つとして、地域の人材を開拓することを含めての人事という捉え方をしており、他市町では、その人事というところを全部外して、コミュニティ・スクールを作っているところが増えてきています。今、考えているのは、せっかく選ばれた評議員のメンバーがおりますので、それに少し範囲を拡げ、もう少し大きな組織としてコミュニティ・スクールを作っていたらどうだということを進めてきています。ちょうど学校再編のことにに関して、助けてほしいことがたくさんあるので、令和6年度までに香美町のコミュニティ・スクールを確立させていって、いい相談相手になれたらと考えており、この5年度、6年度である程度整理ができたらと考えています。

○各種行事について

・香美町卓球講習会

日時：10月22日(土) 13時20分～16時20分

場所：町立射添体育館

講師：ミズノ株式会社 ミズノアドバイザースタッフ 藤沼 亜衣 氏

対象：町内小学生、中学生、高校生、卓球団体指導者等

・香美町ふるさと教育交流会

日時：11月13日(日) 第1部 11時30分～13時

第2部 13時～15時10分

場所：香住区中央公民館、香住文化会館

・第35回但馬村岡ミニミニ駅伝大会、第11回香美町小学生駅伝記録会

日時：10月2日(日) 開会式 8時45分～

競技開始 9時30分～

場所：うづかの森(旧兎塚中学校)周辺・兎塚学びの里周辺コース

7 その他

○10月の定例会について

日時：10月24日(月) 午後1時30分～

会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

○11月の定例会について

日時：11月25日（金） 午後1時30分～

会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

8 閉会

香美町教育委員会会議規則第27条の規定によりここに署名する。

令和4年9月22日

教育長 前田 毅

香美町教育委員会 署名委員 多田 好江

会議録作成者：教育総務課 主幹 宮脇 秋子